

press release

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

〈報道関係のみなさま〉

家族が担う介護で一番多いのが「洗濯」 ストレスは「回数」ではなく

「ニオイ」～【あなたを悩ませる「介護の洗濯」アンケート】結果を発表～

株式会社朝日新聞社(代表取締役社長:中村史郎)が運営するサイト「なかまある」のサブブランド「project50s」は今年7～8月、花王「アタック 消臭ストロングジェル」ブランドと共同で、家庭で介護(生活サポート含む)を担う人を対象に『介護の洗濯』アンケートを行い、11月6日に結果を発表しました。

家族が担う介護の中で一番多いのは「洗濯」でした。さらに、この「介護の洗濯」によるストレスの原因は「回数」ではなく、尿臭などの「ニオイ」であることが分かりました。



「介護の洗濯」のストレスとしては、「ニオイ」「汚れの処理」「汚れた洗濯ものへの接触」を選んだ人が多くいました。ニオイの除去について、「満足」「どちらかといえば満足」と答えた人は4割にとどまりました。

調査は「あなたを悩ませる『介護の洗濯』アンケート」として朝日新聞社がインターネット上で実施。親や家族を介護したり、生活サポートしたりしている配偶者や子世代などの627人から回答を得ました。6割強が働きながら在宅介護や生活サポートを担っており、子世代の負担感の実態が浮かび上がりました。

この報告では、要介護認定が「要介護1～5の人の家族」と、「要支援1～2または要介護認定を受けていない人などの家族」を比較しました。(※アンケート回答者のうち、要介護1～5の人の家族が344人、要支援1～2または要介護認定を受けていない人などの家族が283人)

>

contact

〈お問い合わせ〉

朝日新聞社 メディア事業本部
シニア事業部 なかまある編集部
mail: nakamaaru@asahi.com

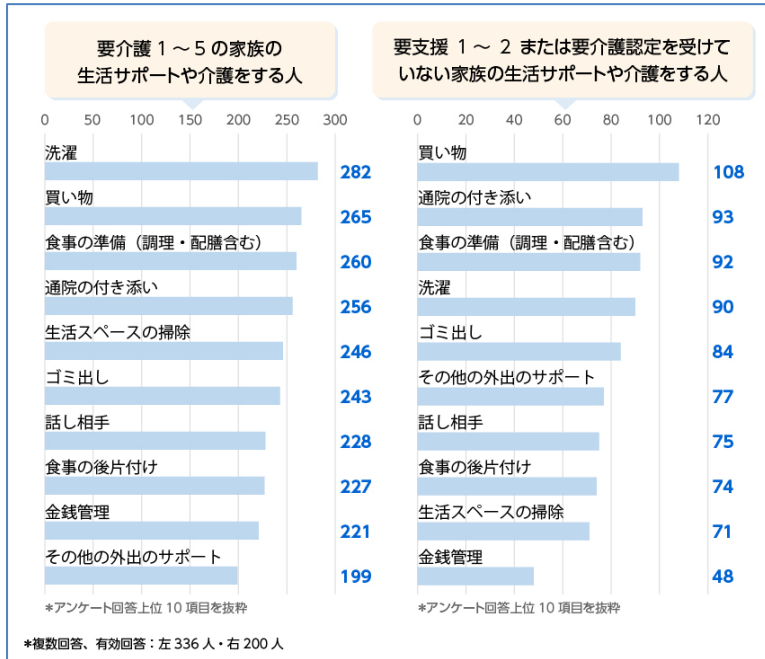
press release

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

TOPIC① 要介護の家族の生活サポート・介護で一番多いのが「洗濯」

【質問】あなたが、親・配偶者・祖父母・その他の家族の生活サポートや介護をしている内容を教えてください。(複数回答)

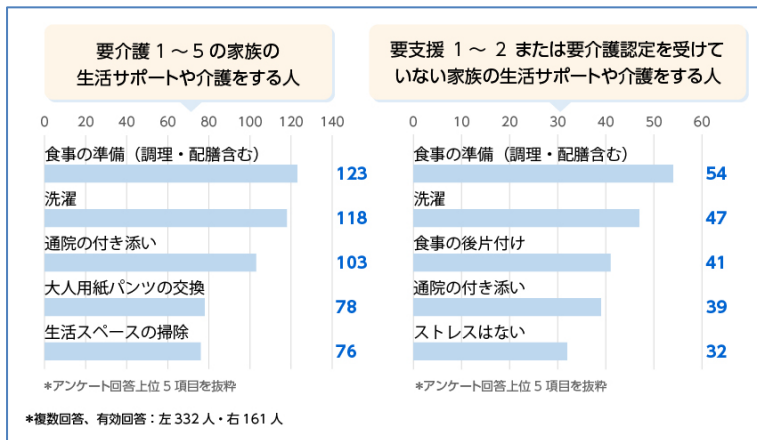


厚生労働省の「2022 年 国民生活基礎調査」によると、高齢社会が進む日本において「要介護者等がいる世帯」は、「核家族世帯」が 42.1% で最多です。高齢者の中には、老いに伴ってできないことが増えていく人も多く、周囲のサポートが重要になってきます。

要介護 1～5 の人の家族が、在宅介護や生活サポートをする内容で一番多いのが「洗濯」でした。

TOPIC② 在宅介護の 3 大ストレスは「食事の準備」「洗濯」「通院の付き添い」

【質問】あなたが生活サポートや介護をする際、ストレスに感じていることを教えてください。(複数回答)



要介護 1～5 の人の家族にとって「食事の準備」「洗濯」「通院の付き添い」が 3 大ストレスとして浮かび上がりました。

「食事の準備」は「調理、配膳」などを含めて 1 日 3 回あり、一定の時間を費やすためとみられます。「洗濯」は生活空間の中で「トイレの失敗」を

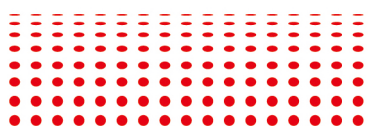
してしまい、着替え・掃除・洗濯といったサポートの頻度が増え、つらくなるようです。「通院の付き添い」は訪問診療を行う医療機関が増えてきたとはいえ、利用者は限られているためとみられます。

>

contact

〈お問い合わせ〉

朝日新聞社 メディア事業本部
シニア事業部 なかまある編集部
mail:nakamaaru@asahi.com



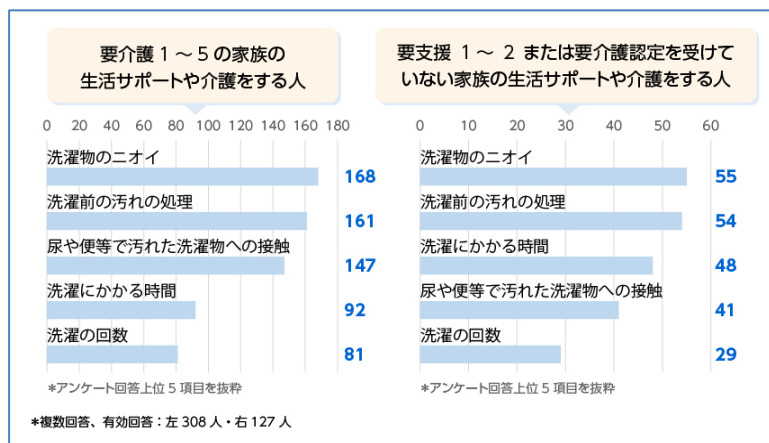
press release

朝日新聞

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

TOPIC③ 「介護の洗濯」のストレスは「ニオイ」が1番で「回数」ではない

【質問】あなたが、「介護の洗濯」で感じているストレスを教えてください。(複数回答)

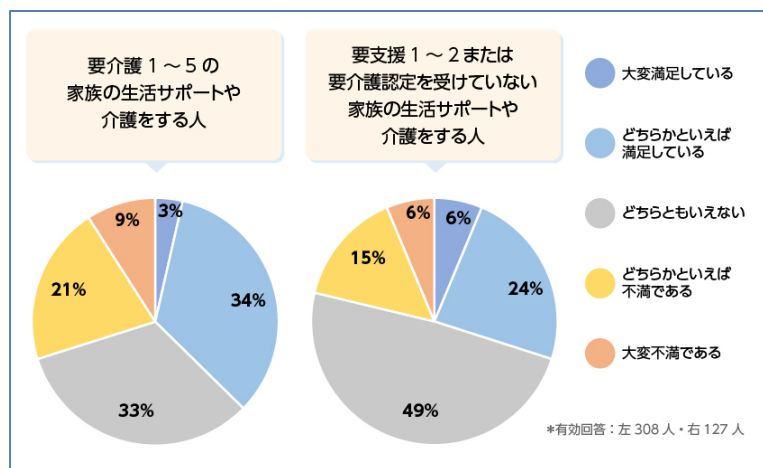


ストレスで大きいのは「洗濯物のニオイ」で、続いて「洗濯前の汚れの処理」「尿や便で汚れた洗濯物への接触」でした。特に要介護 1～5 の人の家族では、「時間」や「回数」を上回っているのが特徴です。洗剤や消臭スプレー、芳香剤など生活空間のニオイ対策にかかわる商品

が多く出回っていますが、「洗濯物のニオイ」問題が今もなお課題であることが分かります。

TOPIC④ ニオイの除去に「満足」「どちらかといえば満足」は 4 割にとどまる

【質問】「介護の洗濯」の際、「ニオイ(体臭、尿臭、汗臭)の除去」について、現在の満足度を 5 段階で教えてください。



ニオイの除去について 5 段階評価で満足度を聞くと、要介護 1～5 の人の家族では、「満足」「どちらかといえば満足」は 4 割にとどまりました。また、3 人に 1 人が「どちらともいえない」と回答しています。自由回答をみていくと、ニオイの感じ方に個人差があることのほか、慣れ、諦めなど

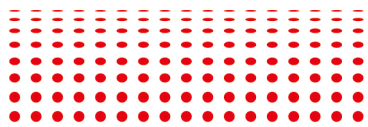
さまざまな要因がありそうです。ニオイ対策の正解を体感できていないことも関係するのかもしれません。

>

contact

〈お問い合わせ〉

朝日新聞社 メディア事業本部
シニア事業部 なかまある編集部
mail:nakamaaru@asahi.com



press release

朝日新聞

2023年11月6日

朝日新聞社 〒104-8011 東京都中央区築地 5-3-2

【調査方法】

調査期間:2023年7月7日～8月20日

調査主体:朝日新聞社「なかまある」、花王「アタック 消臭ストロングジェル」

調査方法:インターネットアンケート ※「なかまある」記事の他、Google、Facebook 広告等にて回答者を募集

調査対象:親や家族の介護や生活サポートをしている配偶者や子世代など

有効回答:627件(人)

※本アンケートでは、介護における選択についての詳細な質問に加え、家族の介護についての全般的な質問(介護で行っている具体的な内容やストレスを感じること)のほか、介護に関わるものを購入する時の費用負担や購買行動等についても聞きました。

■本アンケート結果の詳細な報告記事

<https://nakamaaru.asahi.com/article/14996100>

■本アンケートから取材協力してくれた人たちの記事

○「介護の洗濯」でニオイがストレス 本人の責任じゃないと思いつつ 在宅介護3家族のリアルな悩み

<https://nakamaaru.asahi.com/article/14996043>

○「介護の洗濯」に求められているのはニオイ消しだけではなかった 安さや何となく選んでいた洗剤

選択 在宅介護3家族の願い <https://nakamaaru.asahi.com/article/14996075>

【project50sについて】(<https://nakamaaru.asahi.com/feature/11034435>)

朝日新聞社のウェブメディア「なかまある」のサブブランドで、アラフィフ、50代にフィーチャーしたプロジェクトです。みなさんと一緒に、人生100年時代の折り返しからの50年を「Well-being&Social Good」な人生にすべく、関心が高いテーマを取り上げています。※「なかまある」は認知症であっても暮らしやすい社会を多様な人たちが一緒につくっていくことを提案するウェブメディアです。

【花王アタック 消臭ストロングジェルについて】(<https://www.kao.co.jp/s-strong/attack/>)

年齢を重ねるたび、身体に関してはもちろん、心や生活にあらわれる悩みは誰にでも生まれてくるもの。そんな悩みを軽くしたいという想いから、「消臭ストロング」シリーズは生まれました。

以上

>



〈お問い合わせ〉

朝日新聞社 メディア事業本部
シニア事業部 なかまある編集部
mail:nakamaaru@asahi.com